

平成28年第5回邑南町議会定例会(第2日目)会議録

1. 招集年月日 平成28年6月6日(平成28年5月30日告示)
2. 招集の場所 邑南町役場 議場
3. 開 会 平成28年6月10日(金) 午前 9時30分
散会 午前 9時53分

4. 応招議員

議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名
1 番	大和 磨美	2 番	瀧田 均	3 番	平野 一成	5 番	和田 文雄
6 番	宮田 博	7 番	漆谷 光夫	8 番	大屋 光宏	9 番	中村 昌史
10 番	日野原 利郎	11 番	清水 優文	12 番	亀山 和巳	13 番	石橋 純二
14 番	山中 康樹	15 番	三上 徹	16 番	辰田 直久		

5. 不応招議員 なし

6. 出席議員 15名

議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名
1 番	大和 磨美	2 番	瀧田 均	3 番	平野 一成	5 番	和田 文雄
6 番	宮田 博	7 番	漆谷 光夫	8 番	大屋 光宏	9 番	中村 昌史
10 番	日野原 利郎	11 番	清水 優文	12 番	亀山 和巳	13 番	石橋 純二
14 番	山中 康樹	15 番	三上 徹	16 番	辰田 直久		

7. 欠席議員 0名

議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名

8. 地方自治法第121条第1項の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
町 長	石橋 良治	副 町 長	日高 輝和	総務課長	服部 導士
危機管理課長	朝田 誠司	定住促進課長	原 修	企画財政課長	藤間 修
町民課長	種 由美	税務課長	上田 洋文	福祉課長	沖 幹雄
農林振興課長	植田 弘和	商工観光課長	種 文昭	建設課長	土崎 由文
水道課長	林田 知樹	保健課長	日高 誠	会計課長	飛弾 智徳
羽須美支所長	服部 勲	瑞穂支所長	川信 学	教育委員長	森岡 弘典
教 育 長	土居 達也	学校教育課長	日高 始	生涯学習課長	能美 恭志
監査委員		農業委員会長			

9. 本会議に職務のため出席した者の氏名

議会事務局長 三上 直樹 事務局調整監 日高 泉

10. 町長提出議案の題目 別紙のとおり

11. 会議録署名議員の氏名

議席	氏 名	議席	氏 名
1 番	大和 磨美	2 番	瀧田 均

12. 本日の会議の大要は別紙のとおりである。

平成28年第5回邑南町議会定例会議事日程(第2号)

平成28年6月10日(金) 午前9時30分開議

開議宣告

議事日程の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案の質疑

議案第70号 専決処分の承認を求めることについて
(邑南町税条例等の一部改正)

議案第71号 専決処分の承認を求めることについて
(邑南町国民健康保険税条例の一部改正)

議案第72号 専決処分の承認を求めることについて
(邑南町固定資産評価審査委員会条例等の一部改正)

議案第73号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町一般会計補正予算第9号)

議案第74号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町国民健康保険事業特別会計補正予算第5号)

議案第75号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第4号)

議案第76号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町簡易水道事業特別会計補正予算第5号)

議案第77号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町下水道事業特別会計補正予算第5号)

議案第78号 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度邑南町電気通信事業特別会計補正予算第5号)

議案第79号 邑南町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案第80号 邑南町証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について

議案第81号 町道路線の廃止について

議案第82号 町道路線の認定について

議案第83号 平成28年度邑南町一般会計補正予算第1号について

議案第 8 4 号 平成 2 8 年度 邑南町 国民健康保険事業特別会計補正予算第 1 号について

議案第 8 5 号 平成 2 8 年度 邑南町 国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算第 1 号について

議案第 8 6 号 平成 2 8 年度 邑南町 簡易水道事業特別会計補正予算第 1 号について

議案第 8 7 号 平成 2 8 年度 邑南町 下水道事業特別会計補正予算第 1 号について

議案第 8 8 号 平成 2 8 年度 邑南町 電気通信事業特別会計補正予算第 1 号について

平成28年第5回 邑南町議会定例会(第2日目)会議録

平成28年6月10日(金)

—— 午前9時30分 開議 ——

~~~~~○~~~~~

### 開議宣告

- 議長(辰田直久) おはようございます。定足数に達しておりますので、これより、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布をしたとおりでございます。

~~~~~○~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長(辰田直久) 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。1番、大和議員、2番、瀧田議員、お願いをいたします。

~~~~~○~~~~~

### 日程第2 議案の質疑

- 議長(辰田直久) 日程第2、議案の質疑。これより議案第70号から議案第88号までの質疑をおこないます。

- 議長(辰田直久) はじめに、議案第70号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第70号の質疑を終わります。続きまして、議案第71号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第71号の質疑を終わります。続きまして、議案第72号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) はい、無いようですので、議案第72号の質疑を終わります。続きまして、議案第73号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第73号の質疑を終わります。続きまして、議案第74号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) はい、無いようですので、議案第74号の質疑を終わります。続きまして、議案第75号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第75号の質疑を終わります。続きまして、議案第76号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第76号の質疑を終わります。続きまして、議案第77号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。  
(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第77号の質疑を終わります。続きまして、議案第78号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) 無いようですので、議案第78号の質疑を終わります。続きまして、議案第79号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) 無いようですので、議案第79号の質疑を終わります。続きまして、議案第80号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) 無いようですので、議案第80号の質疑を終わります。続きまして、議案第81号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) 無いようですので、議案第81号の質疑を終わります。続きまして、議案第82号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

●中村議員(中村昌史) 9番

●議長(辰田直久) 9番、中村議員

●中村議員(中村昌史) 路線認定ついてですが、調書の1番、2番。伏谷木屋線、雪田曲淵線について、ちょっとお尋ねをしたいと思います。現在、これは旧県道を町道にということ、移管するということなのですが、現在トンネルになっておりますところの三叉路のところにバリケードがあったり、車止めがされておったりする状況になっておりますが、この線の今後の活用の仕方についてどういうふうに考えておられるのかをお伺いしたいと思います。

●土崎建設課長(土崎由文) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 土崎建設課長。

●土崎建設課長(土崎由文) 今、バリケードについては県道の改良工事で公安委員会と県道の工事の方の担当の方が協議をされて、公安委員会の指示でバリケードされてものというふうに聞いております。今後は、そのようなことでありますけれども車両の通行止めをせずに、一応、今の形で、山の持ち主さんもいらっしゃいますので、通行止めをせずにこのままの形で利用していただくというふうに思っております。

●議長(辰田直久) 9番、中村議員

●中村議員(中村昌史) 通常、県道移管を受ける場合は、整備をされて移管を受けるというふうなことだというふうに承知しておるんですが、現在、旧県道部分ですね、その状況と現在の道路としての状況と、整備の方針といいますか、どういう考えをもっとられるかをお伺いしたいと思います。

●土崎建設課長(土崎由文) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 土崎建設課長。

●土崎建設課長(土崎由文) 県道移管する前にですね、町と県の担当で現地調査をしております。そのご指摘をしていただいた、さしていただいた分は、修繕をいただいたというふうに思っております。以後については、現状のまま開放したいというふうに思っております。

●議長(辰田直久) 9番、中村議員

●中村議員(中村昌史) 道路部分についてはわかりましたが、先般から落石のことが問題に

なっております。町道として管理をするということであれば、今度は町の管理責任ということになるわけですが、そのへんについて県との協議はいかがなっておるのでしょうか。

●土崎建設課長(土崎由文) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 土崎建設課長。

●土崎建設課長(土崎由文) まだ正式には危険箇所等々のデーターはいただいておりますので、そのへんのことはまだつめておりません。

●議長(辰田直久) ほかにございませんか。

●亀山議員(亀山和己) 12番。

●議長(辰田直久) 12番、亀山議員

●亀山議員(亀山和己) 今のに関連するんですが、県道の廃道を町道として受けるわけですが、この路線は先ほどもありましたように、一般の生活路線とは違います。たまに山の関係者が使われるような道であるなら町道として引き受けるのが妥当なのか、林道あるいは他の道路として受けるべきではないかと思ひますし、それとこれは、河川に沿う道路ですので、県が河川の管理道として県が管理するという方法もあるんじゃないかと思ひますが、一般的に町民が日常生活する町道としての認定にはちょっと疑問があるわけですが、そういったことでは県との協議はどうなっておったのでしょうか。

●土崎建設課長(土崎由文) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 土崎建設課長。

●土崎建設課長(土崎由文) 一般的に旧県道を引き受ける時には、町道として引き受けるというのが原則でございまして、道路種別を、林道とか、農道とか、と言うところには出来ないというふうに県は言っておりますので、町道として受けることが原則になっております。それで、まず県道の移管を受けるといふか、工事に入られる前に、道路部分について旧県道が不要になる部分については、事前に協議があります。協定書を結んで引き受けるというふうになっております。その協定を結んだ時に協議のうえで町道として受けるというふうにしたものでございまして、聞けば、もっと協議を進めばですね、町道として引き受けるというふうに協定を結んでおりますので、町道として引き受けたものでございます。

●議長(辰田直久) よろしいですか。ほかにございませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) 無いようですので、議案第82号の質疑を終わります。続きまして、議案第83号から議案第88号までの質疑につきましては歳入、歳出全般にわたっておこないます。あらかじめページ数を示してこれをおこなっていただきますようお願いいたします。それでは議案83号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

●大屋議員(大屋光宏) 8番。

●議長(辰田直久) 8番、大屋議員

●大屋議員(大屋光宏) ページ20、21ページお願いします。まず米軍機等騒音対策事務費です。現在でも町ではこの対策をおこなっておられますが、今回の20万っていうのは今やっていることに対する事務費補てんとして考えていいのか、これを受けて新たに何らかの事務をされるのかについて。もう1つ、その下の段の地域医療教育推進事業費について。以前から邑南町では夢ひびきあい塾としてこういう活動をされてきてますが、近年の、

最近はあまり話題になりませんので、近年の夢ひびきあい塾の開催状況をあわせて、その中で医療に関してやられてましたが、これも同じように今までやっていることに對して、の補てんと考えていいのか、これを受けて新たに拡充してやる部分があるのか、それぞれお願いします。

●議長(辰田直久) 朝田危機管理課長。

●朝田危機管理課長(朝田誠司) はい、米軍機等騒音対策事務費のご質問でございます。かねてより、米軍機等騒音対策協議会、これは浜田市、益田市、江津市、邑南町、川本町で構成されておりますけれども、オブザーバーとしては島根県が入っておりますが、それにより米軍機の低空飛行訓練の状況の把握ですとか、国、防衛相、外務省に對しての低空飛行訓練の中止要請活動といったものをやってまいりました。こういった米軍機の騒音対策に関する調査などは、もとより国の責任においてなされるべきものというふうにも考えております。協議会によるこういった働きかけの結果、今回こうした委託事務ということで事務費がおりるようになりました。これに關しては、今までもおこなってきた騒音等の測定、連絡調整、そういった事務費に係るものでございまして、新たな事務が発生するものではございません。

●議長(辰田直久) 日高学校教育課長。

●日高学校教育課長(日高 始) 夢ひびきあい塾に關するご質問でございますが、夢響きあい塾は基本的に小学校、中学校対象に授業を展開をしております。質問いただきました地域医療の關係の事業の補助金が、国県の補助金が付いた關係で、この事業については小学校、中学校が対象ということで展開をしております。すみません、最初に、夢ひびきあい塾、小学校、中学校が対象と申しあげましたが、夢ひびきあい塾は中学校が対象でございます。この地域医療の關係の事業は小学校、中学校が対象ということで医療關係に限って、こういった事業を展開をしております。この医療についての事業については今年度も基本的には昨年度と同じような形で授業を展開していくような予定にしております。

●議長(辰田直久) 8番

●大屋議員(大屋光宏) 米軍機の方につきましては、理解ができました。地域医療の方について、結果的にこの事業費がいただけるということで今まで中学生のみが対象だったのが、対象が小学生まで広がったということ。それ以外に、なにか今までは事業しかできなかったなにかできるようことが増えたとか、いうのがあるかと。対象が広がっただけで理解すればいいかと、そこをお願いします。

●日高学校教育課長(日高 始) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 日高学校教育課長。

●日高商工観光課長(日高 始) 1つあの、図書費がこの事業によってつきましたので図書購入、要は図書費に回せる事業に拡充ができたというところがあると思います。

●議長(辰田直久) ほかにございせんか。

●石橋議員(石橋純二) 13番

●議長(辰田直久) はい、13番、石橋議員。

●石橋議員(石橋純二) ページ数で言いますと、8ページ、9ページになると思いますが、今回の補正予算は主に人事異動に伴う補正予算であると思いますが、2款の一般管理費で2千45万5千円となっております。このことはいわゆる早期退職者に対する共済費であ

ると理解してよろしいのでしょうか。もしそうであるとするならば、対象者は何名かということをお聞かせいただきたいと思います。

●服部総務課長(服部導士) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 服部総務課長。

●服部総務課長(服部導士) この度の共済費の補正につきましては、基本的に共済比率の改訂を受けたものでございまして、いちばん大きいのが追加費用率が減額になっております。それが全体の約、会計全てですけれども、1千700万程度でございます。それと合わせまして、退職手当の負担金率も改訂になってございまして、実際、早期退職に係る分ではございませんでして、その負担金率の改訂があったということで、退職手当につきましては、全体で2千万程度減額を受けたものでございます。率の改定でございます。

●石橋議員(石橋純二) 13番。

●議長(辰田直久) 13番、石橋議員。

●石橋議員(石橋純二) ということは、平成27年度にも退職された方がかなりおられますけれども、そうした負担金についてはどこの科目でしょうか。

●服部総務課長(服部導士) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 総務課長。

●服部総務課長(服部導士) 早期対象につきましては、同じこの科目で出てきますけれども、今回の改訂は4月1日からの改訂分でございますので、そのための減額措置でございます。

●議長(辰田直久) ほかにございませんか。

●宮田議員(宮田 博) 6番。

●議長(辰田直久) 6番。宮田議員

●宮田議員(宮田 博) 24ページ、25ページになりますが、10款の教育費の中の保健体育費でパラリンピックの招致活動費として698万3千円計上してございます。これは、フィンランドへの交渉団の派遣事業ということで説明を受けまして理解できるんですが、そのほかのいわゆるキックオフイベント等々の経費っていうのは当初予算を私見なかったんですが、どっかにもりこんであるものなのか。また、別だてであるのか、お聞きしたいと思います。

●能美生涯学習課長(能美恭志) 議長、番外。

●議長(辰田直久) 能美生涯学習課長。

●能美生涯学習課長(能美恭志) せんだてのパラリンピックキックオフイベントにつきましては、講師謝礼につきましては町民課の国保の方から出しております。そのほかのフィンランド祭り等につきましては当初予算についておりますパラリンピックの予算で支出をしております。

●議長(辰田直久) よろしいですか、ほかにございませんか。

(「ありません」の声あり)

●議長(辰田直久) はい、無いようですので、議案第83号の質疑を終わります。続きまして、議案第84号に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

●亀山議員(亀山和己) 12番

●議長(辰田直久) 12番、亀山議員。

●**亀山議員(亀山和己)** この度、議案の第71号で国保税の一部改正が専決でなされたわけですが、これは課税の限度枠の引き上げ等で変更になったわけですが、この度の補正には基金の繰入、他会計繰入の歳入でいうと、その補正だけなんです、専決でした税条例の改正が、国保の会計の方で、歳入の方へ影響がないと理解すればよいでしょうか。

●**種課長(種 由美)** 議長、番外。

●**議長(辰田直久)** 種町民課長。

●**種課長(種 由美)** 条例の一部改正に伴う、国保会計への影響のことについてのご質問でございますが、今現在につきましては、医療費等の推計、改正に応じました限度額等の引き上げにつきましてもある程度の試算いたしまして今現在の段階では補正をせずにこのまま行おうという形で考えております。また秋になりまして、ある程度の医療費の推計とかがまた確定いたしましたような時は考えていきたいと思っております。考えております。以上です。

●**議長(辰田直久)** 12番、亀山議員。

●**亀山議員(亀山和己)** 医療費の推計でということでしたが、医療費の推計は歳出の方なんです、歳入としてどういうふうに変更があるんじゃないかなろうか、いうて思うんですがそれはまた先で、補正で変更されるのか、それともしできれば、この度の改正によって影響がある件数ですね、金額等はこの間教えていただいたんですが、こ数等がわかりましたら教えてください。

●**種町民課長(種 由美)** 議長、番外

●**議長(辰田直久)** はい、種町民課長。

●**種町民課長(種 由美)** 失礼いたしました。先ほど、ご説明しましたことの訂正とですね、ご質問のほうにお答えしたいと思います。今回の補正に歳入があがっていない理由は、一部改正の条例は本算定、7月1日の、以降での適用でございますので今回の方には入っておりません。ご理解いただきたいと思います。一部改正の条例の改正につきまして、につきましては、付加限度額を引き上げたことに伴う、世帯の数は、先ほどお話もありましたけれども、一応4世帯が超過世帯に該当すると試算しております。あと減額措置につきましては、対象世帯数は17世帯。だいたい約38万円軽減に伴って減少する額という形で試算しております。以上です。

●**議長(辰田直久)** ほかにございませんか。

(「ありません」の声あり)

●**議長(辰田直久)** 無いようですので、議案第84号の質疑を終わります。続きまして、議案第85号に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「ありません」の声あり)

●**議長(辰田直久)** 無いようですので、議案第85号の質疑を終わります。続きまして、議案第86号に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「ありません」の声あり)

●**議長(辰田直久)** 無いようですので、議案第86号の質疑を終わります。続きまして、議案第87号に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「ありません」の声あり)

●**議長(辰田直久)** 無いようですので、議案第87号の質疑を終わります。続きまして、議案第88号に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「ありません」の声あり)

- 議長(辰田直久) 無いようですので、議案第88号の質疑を終わります。以上で議案第70号から議案第88号までの質疑はすべて終了いたしました。

~~~~~○~~~~~

散会宣告

- 議長(辰田直久) 以上で本日の日程は、すべて議了いたしました。本日はこれにて散会いたします。ご苦労さまでした。

—— 午前9時53分 散会 ——

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員